

「職場のあんぜんサイト」から 「クリエイト・シンプル」を ダウンロードする方法

ステップ①

職場のあんぜんサイトを開いてください。
(キーワード：厚生労働省→職場のあんぜんサイト)

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

国立労働安全衛生総合研究所
Johas JNIOSH National Institute of Occupational Safety and Health, Japan

職場の安全を応援する情報発信サイト/
職場のあんぜんサイト

HOME お問い合わせ サイトマップ 検索

労働災害統計 労働災害事例 各種教材・ツール **化学物質**

ここをクリック

働く人 家族 企業
みんなが元気になる職場を創りましょう。

ステップ②

職場のあんぜんサイトを開いてください。
(キーワード：厚生労働省→職場のあんぜんサイト)

ステップ③

職場のあんぜんサイトを開いてください。
(キーワード：厚生労働省→職場のあんぜんサイト)

ステップ④

色々なリスクアセスメント手法が掲載されていますが、下にスクロールして「CREATE-SIMPLE（クリエイト・シンプル）」を探します。

名称 (リンクをクリックすると概要説明に移動します)	対象	特色	マニュアル・参考	ツールへのリンク
厚生労働省版コントロール・バンディング	有害性	ILO（国際労働機関）が中小企業向けに作成した作業者の安全管理のための簡易リスクアセスメントツールをわが国で簡易的に利用できるように厚生労働省がWebシステムとして改良、開発したもの。液体・粉体作業用と主に粉じん用に定める粉じん作業用の2つのシステムあり。化学物質の有害性情報、取扱い物質の揮発性・燃爆性、取扱量から簡単にリスクの見積もりが可能。 平成31年3月から、「液体・粉体作業」でもハザードレベルとして許容濃度を選択することが可能になりました。 【初級】	- 液体・粉体作業 - 粉じん作業	- 液体・粉体作業 - 粉じん作業
爆発・火災等のリスクアセスメントのためのスクリーニング支援ツール	危険性	化学物質や作業に潜む代表的な危険性やリスクを簡単に「知る」ことに着目した支援ツール。ガイドブックでは、化学物質の危険性に関する基本的な内容に加え、代表的なリスク低減対策についても整理されているため、教科書として危険性に関する基礎を学ぶことが可能。 【初級】	- マニュアル - 入門ガイド - 概要版 - 全体版	爆発・火災等
作業別モデル対策シート	有害性	主に中小規模事業者が作成することが難しい事業場規模や業種を優先して記載したシート。リスクレベルは与えられた作業内容に合わせた対策を記載。平成31年3月に粉じん作業用を中心に拡充、更新を行った。 【初級】		作業別モデル対策シート

下に
スクロール

ステップ④

「CREATE-SIMPLE（クリエイト・シンプル）」が見つかりましたら、一番右側の欄の「CREATE-SIMPLE ver〇〇（←研修で使用するバージョン）」（エクセルファイル）をダウンロードしてください。

CREATE-SIMPLE (クリエイト・シンプル)	有害性・危険性	サービス業や試験・研究機関などを含め、あらゆる業種の化学物質取扱事業者に向けた簡易なリスクアセスメントツール。取扱い条件（取扱量、含有率、換気条件、作業時間・頻度、保護具の有無等）から推定したばく露濃度とばく露限界値（またはGHS区分情報）を比較する方法。平成31年3月に、経皮吸収による健康リスクと危険性のリスクを同時に見積もることが可能となりました。 【初級】	- マニュアル - 設計基準	- CREATE-SIMPLE ver3.0.4  (2024.12更新) (ver.3.1への更新は令和7年4月以降を予定)
検知管を用いた化		簡易な化学物質の気中濃度測定法のひとつである検知管を用いたリスクアセスメント手法のガイドブック。SDS交付義務対象物質のうち検知管で検知可能な化学物質への監視検知管		

ステップ⑤

ダウンロードしたファイルを開いて下さい。すると、下の画面が現れる場合があります。その場合、赤で囲った①と②を実行して下さい。

- ① CREATE-SIMPLEはExcel ファイルです。ダブルクリックしてファイルを開いてください。このとき、「セキュリティの警告」が表示される場合があります。この場合、「コンテンツの有効化」または「マクロを有効にする」というボタンを押してください。



- Microsoftのセキュリティ強化によりExcelのバージョン2203以降から、インターネットから取得したエクセルのマクロの実行できなくなる事象が発生しております。詳細は以下をご確認ください。

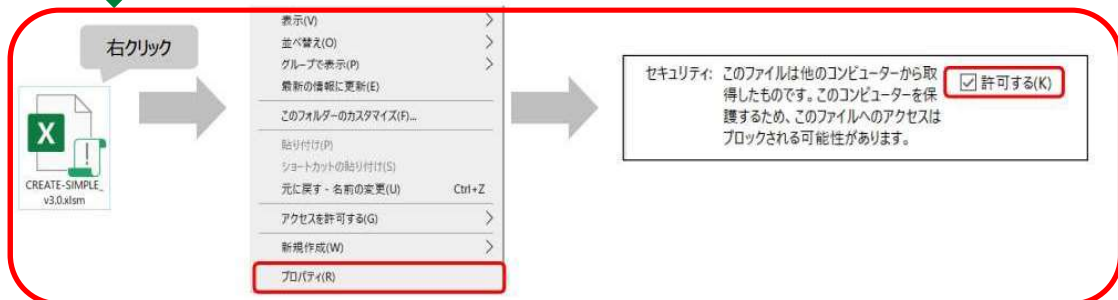
<https://learn.microsoft.com/ja-jp/deployoffice/security/internet-macros-blocked>

- ② セキュリティ リスク このファイルのソースが信頼できないため、Microsoft によりマクロの実行がブロックされました。 詳細を表示

- 「セキュリティ リスク」の表示がでた場合は、以下の手順でマクロの実行のブロックの解除することが可能です。

✓ 保存場所へファイルを右クリック→プロパティ (R) →全般タブの下部におけるセキュリティで「許可

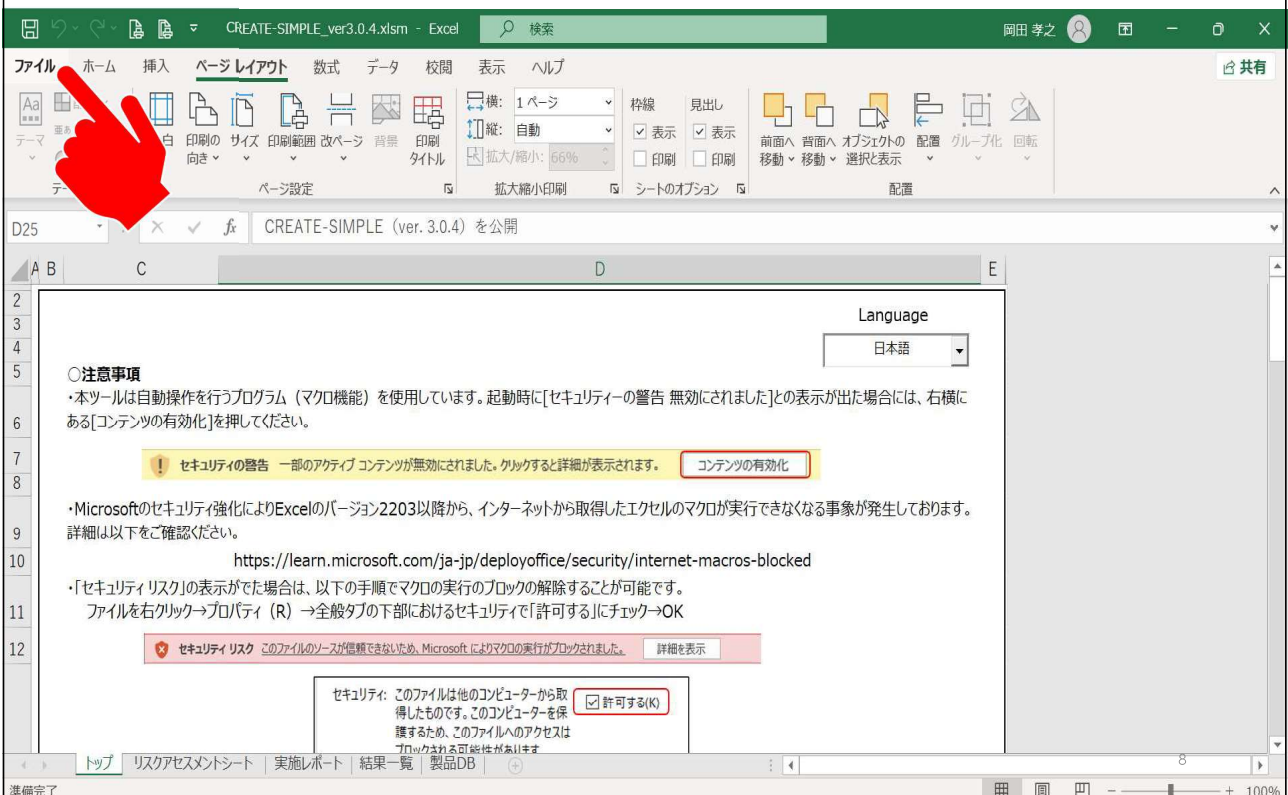
「有効化」
してください。



- EXCELは「2019」以降のバージョンをお使い下さい。バージョンが古いEXCELの場合、誤作動を起こす場合があります。

ステップ⑥

前スライドの処置を講じたら「名前を付けて保存」をしてください。また、再度、ファイルを開いて操作できるかご確認してください。



～ 注 意 点 ～

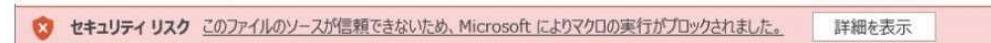
EXCELは「2019」以降のバージョンをお使い下さい。
(バージョンが古いEXCELの場合、うまく開くことができない
可能性があります。)

- CREATE-SIMPLEはExcel ファイルです。ダブルクリックしてファイルを開いてください。このとき、「セキュリティの警告」が表示される場合があるため、「コンテンツの有効化」または「マクロを有効にする」というボタンを押してください。

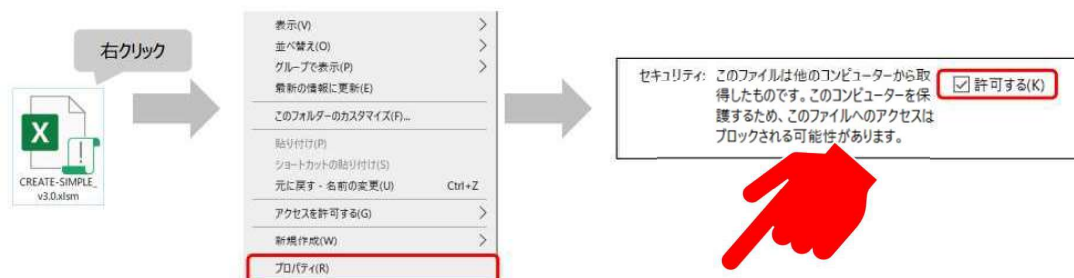


- Microsoftのセキュリティ強化によりExcelのバージョン2203以降から、インターネットから取得したエクセルのマクロが実行できなくなる事象が発生しております。詳細は以下をご確認ください。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/deployoffice/security/internet-macros-blocked>



- 「セキュリティ リスク」の表示がでた場合は、以下の手順でマクロの実行のブロックの解除することが可能です。
✓ 保存場所においてファイルを右クリック→プロパティ (R) →全般タブの下部におけるセキュリティで「許可する」にチェック→OK



- EXCELは「2019」以降のバージョンをお使い下さい。バージョンが古いEXCELの場合、誤作動を起こす場合があります。